

京都府文化力による未来づくり基本計画における評価指標について

7つの柱と取り組む方策	評価指標	出典	2018年(度) 基準値	2019年(度) 実績	2020年(度) 実績	2023年(度) 目標値
1 文化活動を担う人づくり						
・切れ目のない、世代を超えた文化体験の充実	1 文化・芸術に関わりを持つ(鑑賞・体験含む)人の割合	A	57.8%	58.9%	46.5%	70.0%
・文化に携わる人材の育成	2 府内のアートフェア等に参加する若手アーティスト(40歳以下)の数	B	108人	149人	120人	160人
・障害者等の文化活動の充実	3 府内の障害者のうち、文化・芸術に関わりを持つ(鑑賞・体験含む)人の割合	B	令和2年度調査実施	令和2年度調査実施		
	・文化芸術活動(創作・体験など)への参加				4.9%	5.8%
	・文化芸術の鑑賞				8.3%	9.8%
2 文化の保存及び継承						
・伝統文化、生活文化の継承	4 地域の芸能や祭りに参加している人の割合	A	8.2%	9.0%	3.2%	16.0%
・文化財の保存・継承・活用	5 将来の指定文化財となり得る京都府暫定登録文化財の件数(累計)	B	1,149件	1,204件	1,294件	1,580件
	6 社寺等の文化財を会場とした、府が関わるイベント等の開催数	B	146件	119件	81件	300件
3 新たな文化の創造						
・多様な交流の場の創出	7 京都経済センターオープン・イノベーション・カフェ(KOIN)等における、文化・地域資源を活用した創業支援イベントの割合	B	令和元年度から事業開始	21.9%	17.0%	30.0%
4 文化資源を生かした地域づくり						
・地域における文化活動の振興	8 京都府内各地域の文化的な環境に対する満足度の差の解消	A	21.8%	19.0%	24.2%	10.0%
・観光、まちづくり施策との連携	9 府が関わる文化イベントにおける当該地域外からの誘客割合	B	52.2%	31.3%	40.8%	60.0%
5 文化資源を活用した経済の活性化						
・文化関連産業の振興	10 京都府内の文化芸術産業の経済規模(文化GDP)	B	国の設定を待って検討	国の設定を待って検討	国の設定を待って検討	国の設定を待って検討
・文化を生かした新たな産業の創造	(再掲) 京都経済センターオープン・イノベーション・カフェ等における、文化・地域資源を活用した創業支援イベントの割合	B	令和元年度から事業開始	21.9%	17.0%	30.0%
・世界のマーケットを見据えた取組	11 府が実施するアートフェア等における販売額	B	2,515万円	761万円	3,954万円	33,000万円
6 多様な京都の文化の発信						
・京都の文化の国内外への発信	12 文化発信を行った、京都府内開催の学会・国際会議の件数	B	367件	405件	31件	450件
・文化を通じた国際交流						
7 文化活動を支える基盤づくり						
・文化活動を支援するための専門人材等の確保	(再掲) 文化・芸術に関わりを持つ(鑑賞・体験含む)人の割合	A	57.8%	58.9%	46.5%	70.0%
・文化活動拠点の整備	13 歴史的な文化遺産や文化財などが社会全体で守られ、活用されていると思う人の割合	C	84.9%	84.9%	83.5%	90.0%

※出典 A:「京都府文化施策に関する府民意識調査」 B:京都府調べ C:「京都府民の意識調査」